

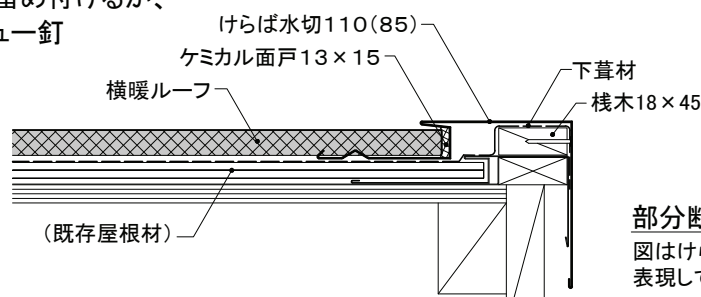
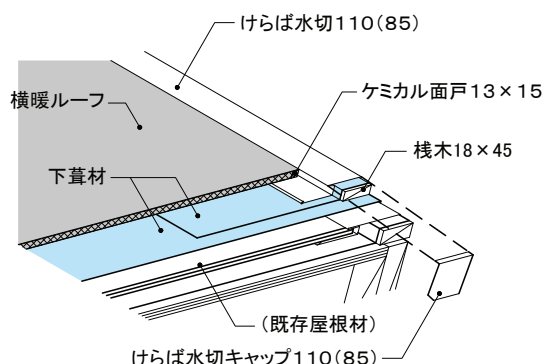
# 横暖ルーフ

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

## 4) けらば部

## ④ けらば水切110(85)

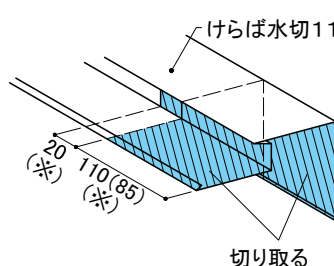
- 下葺材は既存水切にかぶせて既存屋根材の上に張ります。
- けらば部に栈木18×45を取り付け、栈木を包むように下葺材を増し張りします。
- けらば水切110(85)は留付釘(ステンレススクリュー釘 長さ32mm以上)を用いて、455mm以下の間隔で栈木に留め付けます。
- けらば水切110(85)にケミカル面戸13×15を貼り付け、横暖ルーフ本体をけらば水切110(85)に差し込みます。
- 軒先端部の仕上げはけらば水切キャップ110(85)をリベットでけらば水切に留め付けるか、留付釘(ステンレススクリュー釘 長さ32mm以上)で栈木に留め付けます。



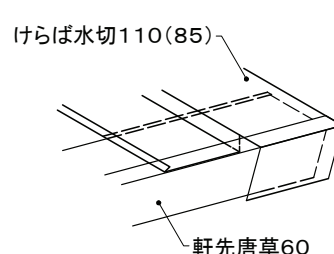
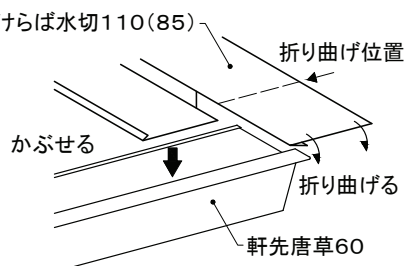
**部分断面図**  
図はけらば水切110で表現しています。

### ■ 施工ポイント・現場加工図

- 軒先部は、軒先唐草60にけらば水切110(85)をかぶせます。



( )内の寸法はけらば水切85使用時です



- ① けらば水切110(85)は図のように切断します。  
※切り取り寸法は既存屋根材に応じて変更してください。

- ② けらば水切110(85)は軒先唐草60にかぶせ、図のように折り曲げます。横暖ルーフが軒先唐草60に差し込めるように、けらば水切110(85)と軒先唐草60の取り付け部の隙間を調整してください。

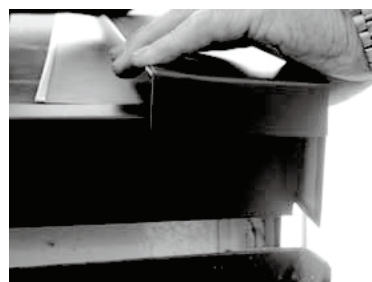
### ● その他の加工例



けらば水切110(85)軒先部の加工例



けらば水切110(85)と軒先唐草の取り付け



設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査の  
方法

標準  
施工  
工法

モエ  
ンサイ  
ディ  
ング  
重ね  
張り  
工法

モエ  
ンサイ  
ディ  
ング  
張り  
替え  
工法

セン  
ター  
サイ  
ディ  
ング  
重ね  
張り  
工法

設計  
屋根  
リフォー  
ム

セン  
ター  
ルーフ  
重ね  
葺き  
工法

アル  
マ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料